教科	科目名	学年	単位数	必修 選択	
理科	地学基礎	2	2	選択	

到達目標

宇宙、固体地球、大気現象、生命の歴史などの事柄が一つの大きな「自然」という体系のなかで、どのような位置を占め、どのような相互作用を示しているのかに関心を持ちながら理解し、学習していくこと。

年間スケジュール

期間	単元・項目名・実施内容など	受講に対してのアドバイスなど	備考
1 学 期	第1部 固体地球とその変動	暗記事項が多く、基本的な計算問題	
	第1章 地球	もあります。	
中間	第2章 活動する地球	習慣的に復習しながら取り組みまし	
间	プレートテクトニクス	よう。	
1学期期末	第2章	地球の動的な面について学習しま	
	地震	す。暗記事項が多くなります。加え	
	火山活動と火成岩の形成	て、地震波のグラフ、震源の作図な	
末		どはしっかり意味を理解しましょ	
		う。	
2学期中間	第2部 移り変わる地球	暗記事項がほとんどですが、前後の	
	第1章 地球史の読み方	関連に注目して理解しながら覚えて	
	第2章 地球と生命の進化	ください。	
	第3部 大気と海洋		
	第1章 大気の構造		
2 学期期末	第2章 太陽放射と大気海水の運動	メカニズムを理解しながら覚えるこ	
	第3章 日本の天気	とが大切です。	
	第4部 宇宙の構成		
	第1章 太陽系と太陽		
学年末	第2章 恒星としての太陽の進化	太陽の姿やエネルギー量、現在まで	
	第3章 銀河系と宇宙	分かっている宇宙の構造と進化につ	
	第5部 自然との共生	いて学習します。暗記事項が多数あ	
木		るので、系統立てて覚えていきまし	
		よう。	

評価方法と

定期考査を中心とする。補助的に、以下の項目に着目することがある。

評価のポイント ・授業態度 ・小テスト ・ノート提出 ・課題提出 ・実習レポート

教科からのアドバイス

日頃からの習慣的な復習が大事です。また、自然科学では単に暗記するのではなく、「なぜ、そうなるのか?」を常に考えながら学習していくことを心がけましょう。